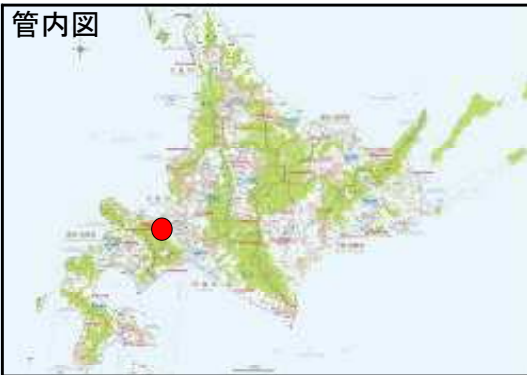
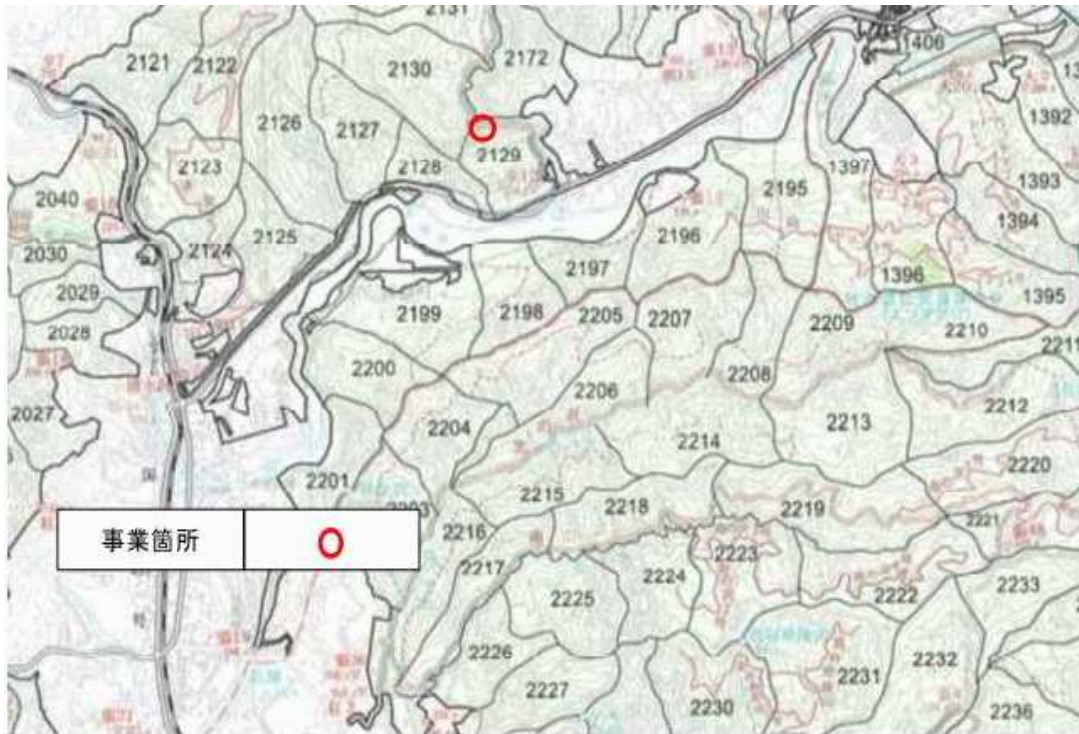


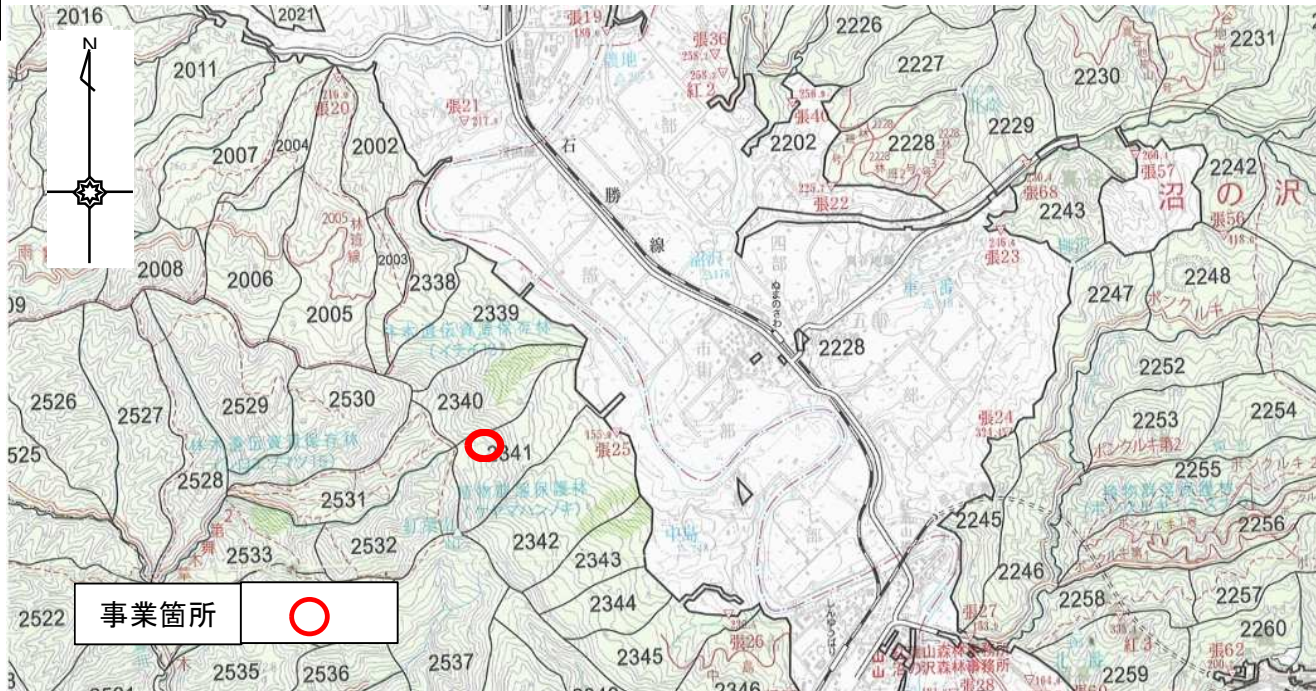
地 区 概 要 表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和２年度～令和４年度（３年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		藻岩山 （もいわやま） （北海道）			
事業目的		当計画地は、札幌市の比較的中心部に位置しており、令和元年度に降雨等による表層土の流出により露出した岩盤が風化等が進行したことにより落石が発生しており、直下には事業所及び道道等が存在する。 このまま放置した場合、露岩斜面の風化が進行し落石が発生することにより、下部にある事業所等に被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により落石を抑制し、下流域の保全を図るため山腹工を計画したものである。 なお、実行に伴い詳細調査を行った結果、事業内容及び総事業費に変更が生じた事によりB/Cの確認が必要となったため、令和元年度に行った評価について再評価を行う。								事業実施主体		北海道森林管理局 石狩森林管理署	
		管内図 											
主な事業内容		山腹工3.09ha											
主な保全対象		道道250m、事業所2箇所ほか											
総事業費		300,000千円											
位置図		縮尺 1：50,000											

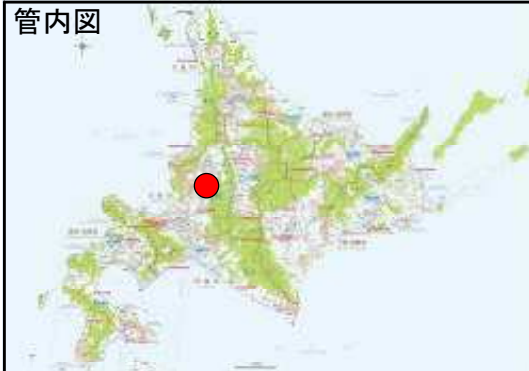
地 区 概 要 表

事業名	復旧治山（国有林）		事業計画期間	令和４年度～令和６年度（３年間）		事業実施地区名 （都道府県名）	３ 軒の沢 （さんきろめーとるのさわ） （北海道）	
事業目的	令和3年5月16日から17日にかけて日本海側に梅雨前線が停滞し、前線上の低気圧により、24時間の総雨量88.5mmを観測する大雨となり、地すべり性の山腹崩壊が発生した。 山腹崩壊面には依然として不安定土砂や倒木が堆積している状況で、今後の降雨等で崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出により直上にある送電施設、下流の人家、農地に被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により崩壊地拡大及び土砂流出を抑制し、これら保全対象施設等の保全を図るため山腹工を計画したものである。					事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署	
						管内図 		
主な事業内容	山腹工 1.67ha							
主な保全対象	送電鉄塔２基 民家11戸 農耕地16.65ha 遠幌林道200m							
総事業費	600,000千円							
位置図	縮尺 1：50,000		 事業箇所 ○					

地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和４年度～令和５年度（２年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		大崩れ （おおくずれ） （北海道）			
事業目的		平成30年９月６日に発生した胆振東部を震源とする震度７の地震発生後、夕張市沼ノ沢の住民によって情報のあった山腹崩壊地は、それ以降も徐々に崩壊の拡大が進み、下流部を流れる夕張川(1級河川)に土砂が流出すると、土砂ダムを形成し、市街地に被害を与える恐れがあり、地域住民からも、山地災害の発生を危険視する情報が毎年のように寄せられている状況である。 下流には農地、沼の沢取水堰発電所があります。 また、灌漑用水路に土砂が流出し、閉塞する被害を与えているほか、山腹崩壊斜面についても、粘土質のため降雨や融雪の度に崩壊の拡大が見受けられることから、民生の安定に寄与するため、山腹工を施工して早期の復旧を図るものである。								事業実施主体		北海道森林管理局 空知森林管理署	
主な事業内容		山腹工 0.42ha											
主な保全対象		農地2.28ha 取水堰(沼の沢取水堰発電所) 1基											
総事業費		40,000千円											
位置図		縮尺 1：50,000											

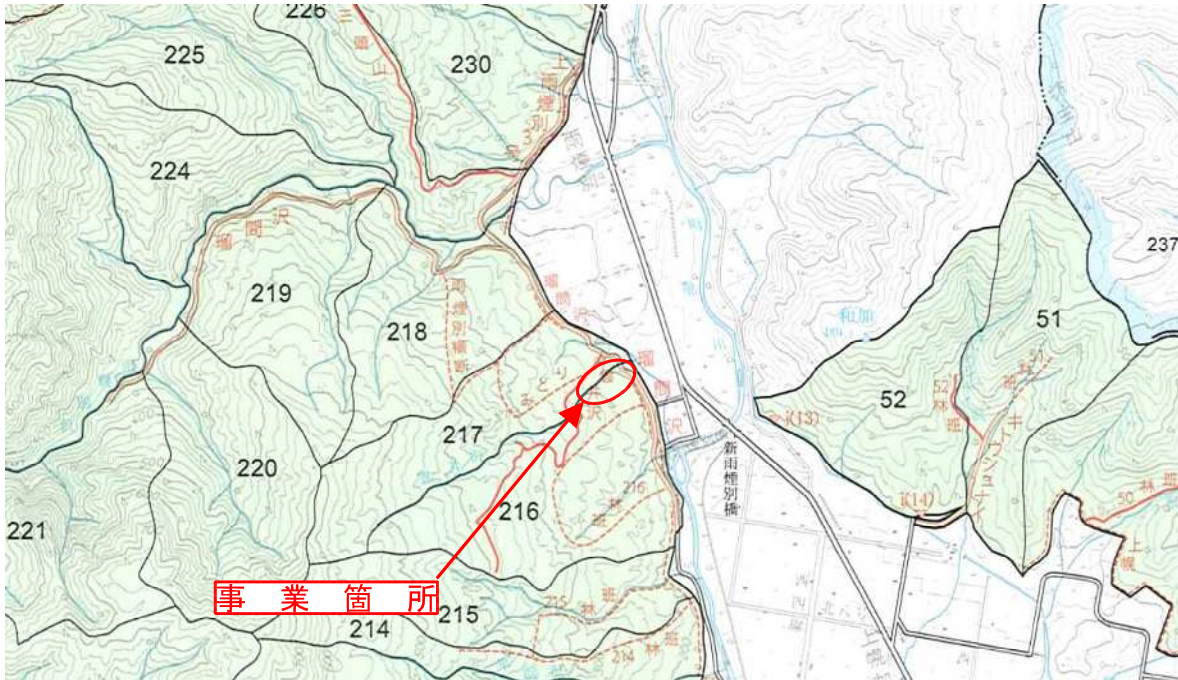
地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間	令和3年度～令和7年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	炭山川 （たんざんがわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、石炭を含む土質で植生が成育せず、周囲からの植物の侵入もわずかで、そのまま放置すれば風化斜面の侵食が進み、石炭が露出して自然発火する危険があるほか、侵食した土砂が下流域に流出して一級河川（炭山川）を閉塞させるほか、道道に被害を与える恐れがあるため、早期の復旧を図るものである。					事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
	なお、実行に伴い詳細調査を行った結果、事業期間及び総事業費に変更が生じた事によりB/Cの確認が必要となったため、令和2年度に行った評価について再評価を行う。					管内図 	
主な事業内容		山腹工 28.12ha					
主な保全対象		道道 600m					
総事業費		320,000千円					
位置図		縮尺 1：50,000					

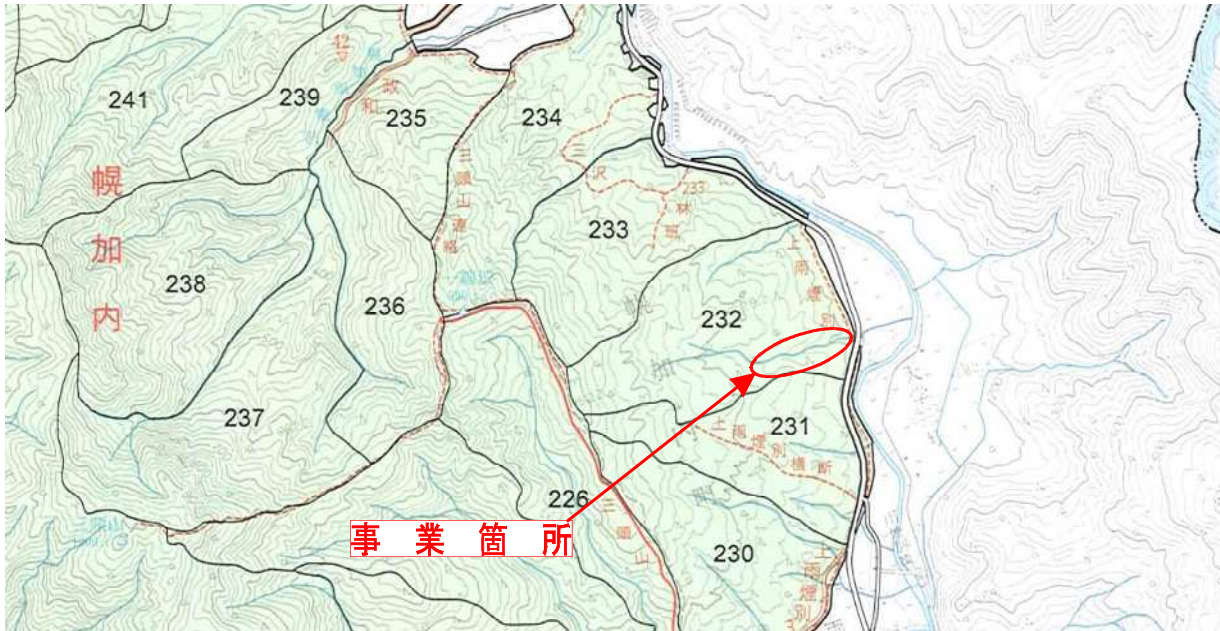
地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和4年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	七沢越一の沢支流 （ななさわごえいちのさわしりゅう） （北海道）
事業目的	当流域は、沙流郡日高町字正和に位置する、ウエンテシカン川流域である。当計画地は、平成15年8月の集中豪雨により生じた多数の山腹崩壊箇所の影響により溪流内に大量の不安定土砂が堆積している。 当計画は平成16年度に施工した既設コンクリート谷止工が下流側の河床低下等により、堤底部が露出し、上流側の埋戻し土についてもパイピングにより洗堀されており非常に不安定な状況となっている。 既設治山ダムを補修すると共に下流に溪間工を計画することで溪床及び山脚を安定させ、直下にある町道の保全を図るため溪間工を計画するものである。				事業実施主体	北海道森林管理局 日高北部林管理署
	主な事業内容		溪間工 1基		管内図	
	主な保全対象		町道150m			
	総事業費		60,000千円			
位置図	縮尺 1：50,000					

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）		事業計画期間	令和４年度～令和６年度（３年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	雲井沢 （くもいざわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、１級河川雨竜川上流に位置し直下には町道旭線及び下流には札幌市から道北を結ぶ国道２７５号が走っており、その周囲には農地が広がっている。 近年の融雪や降雨により既設ダムの洗掘が進み河床低下を招いたことにより、直下の町道橋梁の橋台基礎にも影響を与え、下流の農地まで土砂が流出した箇所である。 既設ダムの上流には現在も転石や倒木が不安定な状況で堆積しており、このまま放置すると今後の降雨等により、下流の国道・町道・農地等に被害を及ぼすおそれがある。 このため、当該事業により不安定土砂の固定と土砂流出を抑制し、橋梁橋台基礎の洗掘防止及び下流域の保全を図るため溪間工を計画したものである。				事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署 北空知支署
					管内図 	
主な事業内容	溪間工 ２基					
主な保全対象	国道100m、町道670m、農地7.83ha					
総事業費	50,000千円					
位置図	縮尺 １：５０，０００					

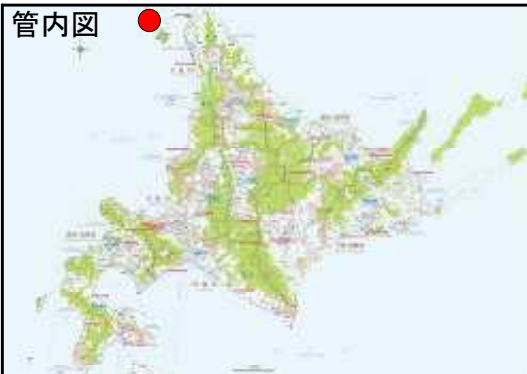
地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間	令和４年度～令和７年度（４年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	２３２林班沢 （２３２りんぱんざわ） （北海道）
事業 目的	当該箇所は、１級河川雨竜川上流に位置し直下には札幌市から道北を結ぶ国道２７５号が走っており、その周囲には農地が広がっている。 近年の融雪や降雨による上流からの土砂流出により既設ダムは埋没状態であり、その機能を十分に発揮できない状況である。 過堆積状態の既設ダムの袖部越流に伴って発生した侵食や渓流内には土砂及び倒木が堆積している状況にあり、このまま放置した場合、不安定土砂等の流出により、直下の国道及び農地に被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により不安定土砂の固定と土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため溪間工を計画したものである。					事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署 北空知支署
						管内図	
主な事業内容		溪間工 ４基					
主な保全対象		国道200m、農地4.53ha					
総事業費		115,000千円					
位置図	縮尺 １：５０，０００						
							

地 区 概 要 表

事業名	予防治山（国有林）		事業計画期間	令和４年度～令和６年度（３年間）		事業実施地区名 （都道府県名）	茂志利二の沢 （もしりにのさわ） （北海道）	
事業目的	当該計画箇所は、士別市の南西部に位置する一級河川天塩川の支流である。 当該溪流は、崩壊土砂流出危険地区Aの判定となっているが、過去の降雨等で大きな被害を受けていなかったことから未着手となっている。 下流域には道道下川愛別線や民家等もあり、ひとたび災害が発生すればこれらに被害を与える恐れがある。 保全対象への被害予防のため、当該事業により土砂流出及び流木を予防し、下流域の保全を図るため溪間工を計画したものである。						事業実施主体	北海道森林管理局 上川北部森林管理署
							管内図	
主な事業内容		溪間工 １基						
主な保全対象		人家５戸、道道下川愛別線２７０m、林道等９０m						
総事業費		７０，０００千円						
位置図	縮尺 １：５０，０００							

地区概要表

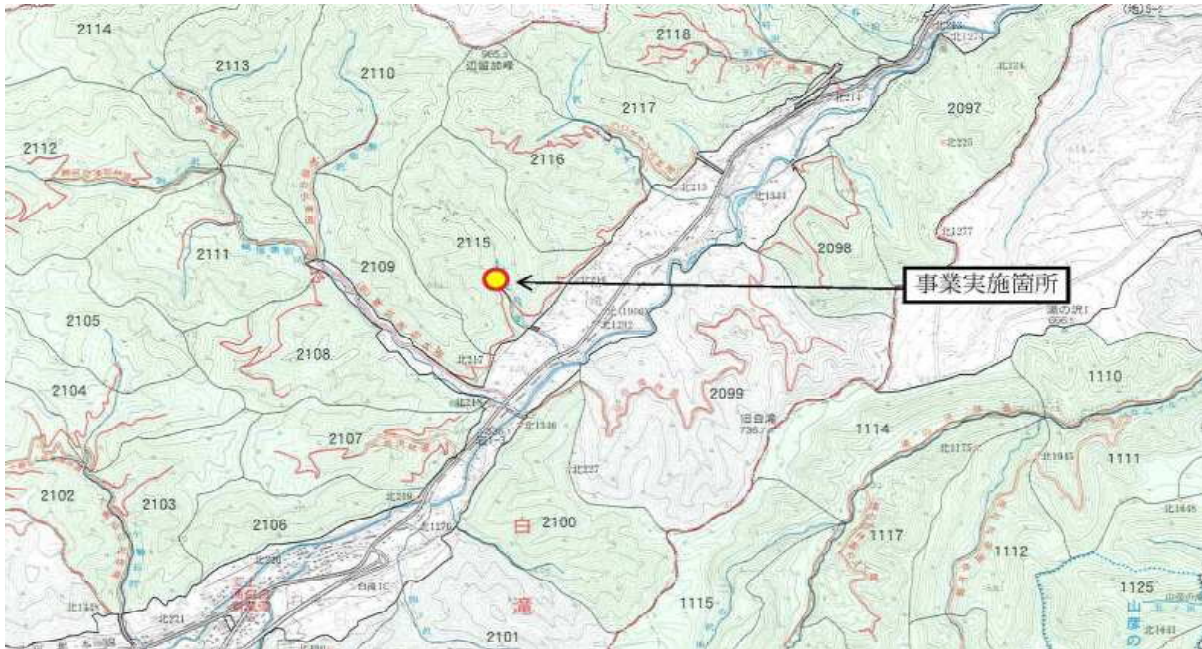
事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和３年度～令和５年度（３年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		浜中 （はまなか） （北海道）	
事業目的		当該箇所は礼文郡礼文町浜中地区に位置し、令和２年８月の豪雨（172.5mm/日）及び９月の豪雨（63.5mm/日）により山腹に亀裂が生じ、既設のなだれ予防柵が浮いた状態となっている。 該当箇所は集水地形にもなっているため水が集まりやすく、今後の降雨等により下流の民家や道道へ被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により亀裂の拡大、山腹崩壊及びなだれを抑制し、下流域の保全を図るため山腹工を計画したものである。 なお、実行に伴い詳細調査を行った結果、事業内容、期間及び総事業費に変更が生じた事によりB/Cの確認が必要となったため、令和２年度に行った評価について再評価を行う。						事業実施主体		北海道森林管理局 宗谷森林管理署	
								管内図 			
主な事業内容		山腹工 0.41ha 水路工 65.0m なだれ予防柵工 114基									
主な保全対象		人家 6戸 農漁家 10戸 道道 0.20km									
総事業費		300,000千円									
位置図		縮尺 １：５０，０００									

地 区 概 要 表

事業名		予防治山（国有林）		事業計画期間		令和4年度～令和6年度（3年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		落の沢 （ふきのさわ） （北海道）	
事業目的		当該箇所は、富良野市上御料に位置し、溪流には周辺地域に生活用水を供給している簡易水道取水施設が設置されているほか、下流には人家及び小麦を栽培する農地が広がっている。 平成29年度に実施した山地災害危険地区調査において、崩壊土砂流出危険地区Aに判定された箇所である。 昭和57年以降目立った災害は発生していない箇所であり、現状は溪床も安定しているが、今まで治山施設が設置されてこなかったこともあり、このまま放置した場合、豪雨等が発生した際には、下流にある人家及び水道取水施設等に被害を与えるおそれがある。 このため、当該事業により豪雨等により発生する土砂や流木の流出を抑制し、下流域の保全を図るため溪間工を計画したものである。									
		主な事業内容		溪間工 2基							
		主な保全対象		人家 9戸 水道取水施設 1箇所 農地 22.5ha							
		総事業費		200,000千円							
位置図		縮尺 1：50,000									

管内図

地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和3～5年度（3年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		17号の沢 （じゅうななごうのさわ） （北海道）			
事業目的		当該箇所は、遠軽町東部の白滝に位置し、崩壊土砂流出危険地区（危険度A）に判定されている17号の沢であり、経年の降雨・融雪等で溪岸侵食が発生し、不安定土砂が堆積している。 このまま放置すると今後の降雨や融雪等により、堆積している不安定土砂が直下にある高規格道路（旭川紋別自動車道）、国道、農地、人家、工場へ流出し、被害を与える恐れがある。 このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流域の保全を図るため溪間工を計画したものである。 なお、実行に伴い詳細調査を行った結果、事業内容、期間及び総事業費に変更が生じた事によりB/Cの確認が必要となったため、令和2年度に行った評価について再評価を行う。											
		事業実施主体										北海道森林管理局 網走西部森林管理署	
		管内図 											
主な事業内容		溪間工 3基 副ダム1基											
主な保全対象		高規格道路 20m、国道 20m、農地 2.0ha、農家 1戸、工場 1箇所											
総事業費		155,000千円											
位置図		縮尺 1：50,000											

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）		事業計画期間	令和４年度～令和５年度（２年間）		事業実施地区名 （都道府県名）	本別公園 （ほんべつこうえん） （北海道）	
事業目的	当該地区は本別町市街地の本別公園に隣接しており、町内外から多数の利用者が散策をする遊歩道の上部にあたる。平成16年度より落石防止工を行い、近年では平成26年３月に風化や凍結によるに岩石が一部崩落したため落石防止工を講じたところであるが、対策工を講じていない箇所では、現在も山腹斜面に浮き石が多数存在し、亀裂や風化により、落石等が発生している。また、既存の落石防止工を講じている箇所では多くの岩石等が堆積している状況にあり、既存の土留工により被害は軽減されているものの、今後地震や融雪により大きな崩壊が発生する恐れがある。 このため、当該事業により崩落地を抑制・防止し、直下の町道・公園施設の保全や公園利用者の人命を守ることを目的に落石防止工を計画したものである。					事業実施主体	北海道森林管理局 十勝東部森林管理署	
主な事業内容		山腹工 0.70ha（落石防止網、落石防護柵）						
主な保全対象		町道300m、公園施設 10,000m2						
総事業費		60,000千円						
位置図	縮尺 1：50,000							

地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和4年度～令和6年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	オナオベツ沢 （オナオベツサワ） 北海道
事業目的	当該地は広尾郡広尾町南部に位置し、国道336号線（黄金道路）を横断して太平洋に至る溪流である。 本溪流では令和3年8月、11月の降雨（最大日雨量150mm）に起因する溪岸侵食等によって土砂及び濁水が太平洋沿岸に流出し、直下で行われている昆布漁や定置網漁に被害を与えた。 溪床内には不安定土砂や溪岸侵食が多数散在しており、また山腹斜面の崩壊も確認されたことから、今後の降雨によって侵食・崩壊の拡大や土砂の再生産・再移動が発生し、直下の国道や漁場へ被害を及ぼすおそれがあることから、地元漁協組合からも強く対策を要望されているところである。 このため、溪間工及び山腹工により溪岸侵食・土砂移動の防止を図り、国道と漁業の保全に資するために計画したものである。				事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部森林管理署
	管内図					
	主な事業内容		溪間工 3基、山腹工0.64ha			
	主な保全対象		国道60m 魚家1戸 漁場			
総事業費		210,000千円				
位置図		縮尺 1：50,000				
						

地区概要表

事業名		復旧治山（国有林）		事業計画期間		令和４年度～令和６年度（３年間）		事業実施地区名 （都道府県名）		ホンベツ川（永豊地区） ほんべつがわ（ながとよちく） （北海道）	
事業目的		当該箇所は、島牧村永豊地区にある山腹斜面で、令和3年3月上旬に新雪が降った後の急激な気温上昇が原因とみられる雪崩が発生し、直下にある人家物置等のすぐ側まで及んだ。 このことから、今後も同じような気象条件があった場合に人家等へ被害を与える恐れがある。 このため、当該事業により雪崩防止対策工を設置し直下の人家等の保全を図るため計画したものである。									
主な事業内容		山腹工 0.50ha									
主な保全対象		人家2戸									
総事業費		40,000千円									
位置図		縮尺 1：50,000									

管内図

